

## 北西部地域体育施設整備事業

設計・施工者選定プロポーザル技術提案書等作成要領

## 1 趣旨

北西部地域体育施設整備事業 設計・施工者選定プロポーザル技術提案書等作成要領（以下「作成要領」とする。）は、参加事業者が提案を行うにあたり必要な事項を定めるものとする。

## 2 技術提案書等の作成

### (1) 基本事項

技術提案書等は、設計業務、施工業務及び工事監理業務における具体的な取組方法について提案を求めるものであり、当該業務の具体的な内容や成果品の一部（図面、模型写真等）の作成や提出を求めるものではない。具体的な設計業務、施工業務及び工事監理業務は、契約後に技術提案書等に記載された具体的な取組方法を反映しつつ、発注者が提示する資料に基づいて発注者と協議のうえ開始することとする。

### (2) 作成様式

技術提案書等は、様式 09 から様式 16 までに示すとおりとし、用紙の使用は片面とする。また、関係資料として、実績（公共工事、体育館及び ZEB Ready, Nearly ZEB, 『ZEB』の認証を取得した体育館以外も含む施設（以下「ZEB 施設」という。）など）や資格などを示す資料も併せて提出すること。

### (3) 作成要領及び記載上の留意点

#### ア 提出届（様式 09）

事業者名又は共同企業体名、所在地、代表者名、担当者名、電話番号、E-mail を記載すること。

#### イ 協力事務所の名称等（様式 10）

(ア) 協力事務所の事務所名、所在地、代表者名、担当者名、電話番号、E-mail 及び担当業務には、構造、電気設備、機械設備、土木、積算又は新たに追加する担当業務を記載すること。

(イ) ZEB プランナーを協力事務所とする場合は ZEB プランナー登録番号を記載すること。

#### ウ 公共工事、体育館及び ZEB 施設に係る業務実績報告書（様式 11）

##### (ア) 事業者の実績

##### 1) 体育館の【施工】業務実績

平成 21 年 4 月 1 日以降に竣工の延べ面積 1,000 m<sup>2</sup>以上の体育館で、新築又は改築工事の施工業務の実績を 1 件記載すること。実績が複数ある場合は、延べ面積の最も大きいものを記載すること。なお、施工業務実績は、単独企業又は共同体の代表者での実績とする。

##### 2) 体育館の【設計】業務実績

平成 21 年 4 月 1 日以降に設計完了した延べ面積 1,000 m<sup>2</sup>以上の体育館で、新築又は改築工事の基本設計業務又は実施設計業務の実績を 1 件記載すること。実績が複数ある場合は、延べ面積の最も大きいものを記載すること。なお、設計業務実績は、単独企業又は設計共同体の代表者（ただし設計施工業務の共同企業体は、設計業務を主で行った構成員であれば実績を認める）での実績とする。

##### 3) ZEB 施設の【設計】業務実績

平成 21 年 4 月 1 日以降に設計完了した ZEB 施設（ZEB Oriented は除く）の設計業務実績を 1 件記載すること。ZEB 施設の実績が複数ある場合は、『ZEB』, Nearly ZEB, ZEB Ready の ZEB の定義の最も高いものを記載すること。なお、設計業務実績は、単独企業又は設計共同体の代表者（ただし設計施工業務の共同企業体は、設計業務を主で行った構成員であれば実績を認める）での実績とする。

(イ) 技術者の実績

1) 統括代理人の実績

体育館の施工又は設計業務実績を記載すること。記載要領は2(3)ウ(ア)と同様とする。

ZEB 施設の施工又は設計業務実績を記載すること。記載要領は2(3)ウ(ア)と同様とする。

2) 現場代理人及び監理技術者の実績

体育館の施工業務実績を記載すること。記載要領は2(3)ウ(ア)1)と同様とする。

3) 設計管理技術者の実績

体育館の設計業務実績を記載すること。記載要領は2(3)ウ(ア)2)と同様とする。

ZEB 施設の設計業務実績を記載すること。記載要領は2(3)ウ(ア)3)と同様とする。

4) 主任技術者の実績

・ 建築主任技術者及び構造主任技術者の実績

体育館の設計業務実績を記載すること。記載要領は2(3)ウ(ア)2)と同様とする。

・ 電気主任技術者及び機械主任技術者の実績

体育館の設計業務実績を記載すること。記載要領は2(3)(ア)2)と同様とする。

ZEB 施設の設計業務実績を記載すること。記載要領は2(3)(ア)3)と同様とする。

・ 外構主任技術者の実績

開発行為の有無と、15,000 m<sup>2</sup>以上の外構の設計業務実績を記載すること。

・ 土木主任技術者の実績

第3種1級・2級、第4種1級のいずれかの道路における実施（詳細）設計業務実績を記載すること。

(ウ) 雇用形態

各技術者については、雇用形態を明らかにするため、所属・役職を記載すること。

エ 実績内容申告書（様式12）

2(3)ウの記載内容を基に、該当する項目に○を選択すること。

オ 業務実施方針（様式13）

以下の項目についてまとめること。（A3判横）

【業務実施方針】

(ア) 業務遂行に向けた取組方針，技術者配置など取組体制

(イ) 全体事業スケジュールの短縮と，遵守の方法

(ウ) LCC 低減への対応

(エ) コスト管理の体制と手法

カ 技術提案書（様式14，15）

以下の技術提案テーマに基づき，具体的な提案を記載すること。（各A3判横）

【技術提案テーマ1】 利便性の高い，合理的な施設計画

(ア) 利用者，運営者に快適で，維持管理しやすい建築設備計画

(イ) コスト縮減を踏まえた，魅力的な大空間の構造計画

(ウ) nearly ZEB を確実に実現するための省エネ+創エネ計画

(エ) 基本設計をよりよく実現するための外構計画（BMX コース，調整池，水路等）

【技術提案テーマ2】 品質・コスト・スケジュールを遵守した，効率的な施工計画

(ア) 工期短縮，コスト縮減の工夫をした施工計画（大スパンの施工，地盤高さの設定，水路切り回し，道路拡幅等）

(イ) 施工段階での品質確保の手法

(ウ) リスクの抽出と，その対応（資材の長納期化，物価の高騰等）

キ 提案価格見積書（様式 16）

- ・ 本業務の提案価格を税込金額にて記載すること。
- ・ 別紙（自由様式）で、公共建築工事内訳書標準書式の中科目別内訳書程度を提出すること。

(4) その他注意事項

業務実施方針書及び技術提案書の作成にあたっては以下の事項に留意すること。

ア 記述は、文章での表現を原則とし、基本的な考え方を簡潔に記述すること。具体的な建物の設計又はこれに類するものに基づいた表現については、必要最小限の範囲において認めるものとする。また、内容は項目ごとに分類するなどわかりやすく表現すること。なお、文章に使用する文字の最小サイズは 10.5 ポイントとする。（ただし図表などに使用する文字は解読可能な範囲とする。）

イ 参加事業者を特定することができる名称等の内容（社章、ロゴマーク等を含む。）を記載してはならない。

ウ 様式 13, 14, 15 には、参加資格確認通知時に提示された付与番号を記載すること。